

美しいまちなみ特別賞

ほくぶきよてんみやはら

さいたま市北部拠点宮原地区

所在地 埼玉県さいたま市
地区面積 約31.7ha
応募者 **さいたま市北部拠点宮原地区まちづくり協議会**
さいたま市
独立行政法人都市再生機構

<地区の概要>

さいたま市北部拠点宮原地区は、大規模工場の移転跡地を開発したもので、さいたま市の副都心形成の先導的役割を担う地区として位置づけられ、職・住・遊・学などの高次都市機能を備えたニュータウンである。

良好な都市景観の形成を目的に、事業当初の段階から地元住民などを主体とした「まちづくり協議会」が設置され、行政・市民・企業等による当地区独自のデザイン調整システムによって、質の高い都市景観を有したまちづくりが進められている。

また、市民協働によるフリーマーケットや、NP0などによる多彩なイベントなどが開催され、老若男女が集い、賑わいある街が形成され



▲ 北部拠点宮原地区は、さいたま市の副都心形成の先導的役割を担う重要な地区であり、大規模工場の全面移転に伴い、職・住・学・遊などの高次都市機能を兼ね備えた新しいまちづくりが進められた。



▲ 民有地の壁面後退2mを地区計画で定めると共に、『きたまち景観誘導システム』によるまちづくりビジョンの共有化により歩行空間と緑の修景空間を民有地に確保し、潤いある歩行空間となった。



▲ コミュニティー道路に隣接する都市再生機構の賃貸住宅では、ベランダからの出入り可能となる開放的な造りとなっている。また、各住戸のガーデニングにより歩行者に憩いと安心感を与えている。



▲ きたまちしましま公園(西側)全景。富士山と筑波山をつなぐ軸線上に当地区が位置することから2種類の芝生や石張りによるしましまをランドスケープとしてダイナミックにデザインした。



▲ きたまちしましま公園内に設置したトイレは、軸線の融合をイメージしたランドアートであると共に、アーチ状に飛び出る水の連鎖を演出した水の劇場に趣を与えている。



▲ きたまちしましま公園に隣接するステラタウン(商業施設)の公開空地にベンチ等を配置する事で、人が集い、賑わいを形成している。